



【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立鳳中学校
校長名	荒木 政美	電話番号	084 - 947 - 1022
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	主体的に学び、基礎的・基本的な知識・技能を活用した表現力の育成 ～学び合いを深める言語活動の工夫を通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-otori/">www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-otori/</a>		
研究内容	<p>研究主題は『主体的に学び、基礎的・基本的な知識・技能を活用した表現力の育成』～学び合いを深める言語活動の工夫を通して～である。すべての生徒がわかる喜びや学ぶ意義を実感できる授業を行う。</p> <p>○言語活動の充実 各学年の生徒の実態から、課題を明らかにすることで、生徒に身に付けさせたい力を明確する。「比較する」「理由を問う」などの思考を促す発問の工夫をし、授業改善をおこなう。各教科が言語活動の工夫の指導事例を作成し、実践する。実践した内容を教科部会で協議し、さらに生徒の課題を解決できる言語活動の工夫を図る。</p> <p>○道徳教育の推進 毎月、道徳担当者会及び学年会において1つの内容項目に重点を置き、研究・研修を行う。他者評価の場を意図的に仕組み、肯定的な他者へのコメントを全体に紹介していく場を設定することで、互いの良さを認め、学ぶことのできる生徒を育成する。</p> <p>取組内容 ①UDの視点を持った学習環境づくりや授業づくり→「鳳スタンダード」 ②生活班と学習班をリンクさせた、積極的なペア・グループ活動の実施 ③各教科で行う、授業における言語活動の工夫 ④③をまとめた「研究のまとめシート」の作成 ⑤各教科の職員研修(ブロック研究含む)における「授業観察シート」の実施と、 その中から自分の授業等に今後生かしたいことの文章化(自分化宣言)の実施。 ⑥生徒アンケートからの言語活動についての意識調査・分析の実施。 ⑦道徳担当者会の実施(毎月)。</p>		
備考			

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立培遠中学校
校長名	高橋 正明	電話番号	(084)947-1103
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	小中9年間を見通した思考力・表現力の育成 ～かく活動を取り入れた授業づくりを通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien/">http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-baien/</a>		
研究内容	1 「自ら考え学ぶ」授業づくりをすすめる。 (1)全教科で課題（発見）解決型の単元指導計画の作成をすすめる。 ・総合的な学習の時間を活用した探求型授業づくりの推進。 (2)思考を促す「めあて」の工夫によって「主体的な学び」に導く。 (3)発問に対して、個人思考と集団思考の場を設定する。 ・生徒指導の三機能を意識したペア学習・グループ学習を取入れる。 (4)「かく」活動を通して、思考したことをまとめる力や表現する力を育てる。 2 小中連携をすすめる。 (1)年間8回の校区授業研究と年2回の合同研修を実施する。 (2)児童会・生徒会の交流（あいさつ運動等） (3)フレッシュ研修（若手教職員対象）の実施		
備考	小中一貫教育推進事業「大好き！福山～ふるさと学習」モデル校区		

【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	福山市立加茂中学校
校長名	藤田 岳士	電話番号	084-972-2065
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input checked="" type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	「基礎・基本」の定着と、「考える力・伝える力」の育成 ～書かせる場面・指導の工夫・徹底を通して～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-kamo/">http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-kamo/</a>		
研究内容	<p>○単元構想シート(2パターンから選択)に基づく単元づくりと授業公開・協議(各自年間1回以上)と、授業観察シートを活用した相互授業参観月間の実施(年間2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールイメージや学習意欲を喚起させる「めあて(学習課題)」設定と、「まとめ」「振り返り」の場面設定・指導の工夫</li> <li>・考える(比較・関連付け)⇒書かせる場面設定と指導の工夫</li> <li>・伝え合う(主語・結論⇒根拠)⇒書かせる(追加・修正・整理)場面設定と指導の工夫</li> <li>・伝え合いの場(グループ等)での、聴かせる指導の工夫・徹底</li> </ul> <p>○チョーク色の使い分け等による分かりやすい板書づくりと、ノート指導の連動</p> <p>○「朝ドリル・定着確認テスト」等の繰り返し学習と、家庭学習の連動・徹底</p>		
備考			





【様式1】平成28年度 県中校長会 Web ページ版教育便覧

市町名	福山市	学校名	神辺東中学校
校長名	光廣 敏樹	電話番号	084-965-1001
分野・領域	<input type="checkbox"/> 人材育成 <input type="checkbox"/> 学力・学習意欲 <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 学校・家庭・地域の連携・協力 <input type="checkbox"/> 学校経営 <input type="checkbox"/> 服務研修 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研究 <input type="checkbox"/> 進路指導 <input type="checkbox"/> 食育 <input type="checkbox"/> 教育課程 <input type="checkbox"/> 体力づくり <input type="checkbox"/> 情報教育 <input type="checkbox"/> 伝統文化 <input type="checkbox"/> 情報発信 <input type="checkbox"/> 危機管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
研究主題	自ら考え、判断し行動する生徒の育成をめざして ～ペア学習などの学びあいの場の設定～		
当該ページのアドレス	<a href="http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-kanhigashi/">http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/chu-kanhigashi/</a>		
研究内容	<p>○授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「本時のめあて」と「授業の流れ」の提示              「本時のめあて」→「～することができる」(振り返りのできるめあて)              「授業の流れ」→「EX:漢字スキル→要約→思考(個人・グループ)              →発表→問題演習」</li> <li>・授業の中に共働学習を取り入れる              指導案には「ペア学習」「グループ学習」等を明記する</li> </ul> <p>★「ペア学習」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①確認のため(暗唱・小テストの採点等)</li> <li>②意見を交流するため(自分の考えを伝える・他の意見を聞く)</li> </ol> <p>★「グループ学習」(活動の明確化)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①課題に対して答えを一つに絞る(例:AかBかを考えなさい)</li> <li>②課題に対してできるだけたくさんの答えを出す              (例:Aを選んだ理由をできるだけたくさん考えなさい)</li> <li>③自分の考えと他の人の考えを比較して適切な根拠を考える              (例:班で答えを一つに絞り最も適切な根拠を答えなさい)</li> <li>④自分の考えと他の人の考えを比較して根拠の違いに気づく              (例:班で出た答えに適切な根拠をつけて説明できるようにしなさい)</li> <li>⑤自分の意見ではない考えに根拠を見出す              (例:Aという立場に立って、なぜAと思うのかを説明できるようにしなさい)</li> </ol> <p>・基本学習指導案の統一</p>		
備考	平成28年11月18日第60回広島県国語教育研究大会授業提案		

